

身体で聴く「土の音」

— 触れて打つ、揺らして拡げる

Listen to the Earth:
Touch, Strike, Swing and Grow

特別展「ユニバーサル・ミュージアム」— さわる、触るの大博覧会に関連イベント

特別展「ユニバーサル・ミュージアム」では、

「音にさわる」実験的な展示を試みる。

“触”の理念を深化させる企画として、

本公演ではライブ・即興演奏の迫力を

通じて、聴覚のみならず、全身で音を味わう

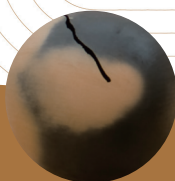
空間を創出したい。陶器の音具おんぐを叩いたり、

転がしたりすることによって創られる音が

空気を振動させる。その波動が会場内から

世界全体へ拡がっていく感覚を共有しよう！

音は耳だけで
聴くものではない！
「音にさわる」
ユニバーサルな身体感覚が、
みんなくから世界へ拡がる！



2021.11.13 | 土 |

13:30-15:15 (開場13:00)

会場 | 国立民族学博物館 講堂

定員 | 160名(会場参加)、300名(オンライン参加)

参加費 | 無料 会場参加の方は展示観覧券が必要です。

申込 | 要事前申込 イベント申込み等の詳細についてはホームページをご確認ください。

主催 | 国立民族学博物館

※新型コロナウイルス感染症の予防のため、イベントを変更または中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。

手話通訳あり!

聴覚障害者の参加を歓迎します。

「聞こえない音をきく」ために

どんなことができるのか、

みんなでいっしょに考えてみましょう。



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

関西から
文化
POWER OF
CULTURE

身体で聴く「土の音」

— 触れて打つ、揺らして揺げる

本公演では「触文化」の特徴である身体感覚と能動性を強調する。

①陶器に触れ、優しく転がし、そっと打ち鳴らしてみる。それぞれの陶器の特性を尊重し、壊れないように注意しながら、時に激しく叩く(物・者との信頼感)。

②大地の音を奏でる陶器は、人間の手によって創られる。陶器から生まれる音は空気を揺らし、人の心身を揺らす。やがて、その波動は個人から世界へ広がっていく(身体感覚に基づく能動性)。

ポストコロナの日本社会がどのように変化していくのかを考えるに当たって、「触打(しょくだ)・揺揺(ようかく)」はキーワードとなるに違いない。

演奏:永田 砂知子(打楽器奏者)

東京藝術大学打楽器専攻卒業。90年代より美術家の創るサウンドオブジェを手掛け始める。2000年、渡辺泰幸「土の音」に出会い、各地の美術館などで協働。近年は、パシェ兄弟の音響彫刻を日本で広めることに従事している。2017年岐阜県美術館「アーティスト・イン・ミュージアム AiM2017 渡辺泰幸」会期中に、美術館ホールにて収録した永田砂知子演奏の音源が、翌年にCD「monophony」としてリリースされた。

永田砂知子 <https://nagatasachiko.com/> パシェ協会 <http://baschet.jp.net/>



2017 岐阜県美術館 パフォーマンス



2015 越後妻有アートトリエンナーレ 土の音演奏会

プログラム

13:00— 開場

13:30— 館長挨拶

13:35— 趣旨説明

「今なぜ『触打・揺揺』なのか」(広瀬 浩二郎)

13:45— パフォーマンス「土の音」(永田 砂知子&渡辺 泰幸)

14:35— 休憩

14:45— 鼎談「音にさわる楽しみ——その作法と技法」
(永田 砂知子、渡辺 泰幸、広瀬 浩二郎)

15:15— 終了

音具解説:渡辺 泰幸(造形作家)

1990年ごろから陶を素材とする音具「土の音」の制作を始める。地域との関わりを重視しながら、各地で作品を展開。音具を通じて、さまざまな人にとって新しい発見ができる場所を提供したいと考えている。



2015 愛知県陶磁美術館



2008 群馬県立館林美術館

司会:広瀬 浩二郎(国立民族学博物館 准教授)

お申込みについて

事前予約・定員制での開催となります。

- 定員:160名(会場参加)、300名(オンライン参加)
いずれかの参加方法をお選びいただけます。
- 会場参加は代表者を含め2名までお申込み可能です。
- 受付期間:10月4日(月)9:00~11月5日(金)17:00
定員になり次第受付終了

予約状況はイベント予約サイトでご確認ください。
会場参加で事前申込みをされた方には、当日11:00から本館2階講堂前にて入場整理券を配布します。
定員に満たない場合のみ当日参加を受付ます。

お申込み方法

●イベント予約サイトからのお申込み

[会場参加][オンライン参加]ともに受付しています。

イベント予約サイト

<https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>

イベント予約サイト
QRコード



メール・電話でのお申込み(次の必要事項をお知らせください)

[会場参加]のみ受付しています。

- ①件名に「11月13日研究公演」②参加人数(代表者含め2名まで)③氏名(漢字、フリガナ)
- ④連絡先(固定電話/携帯電話/メールアドレス いずれか)⑤お住まいの都道府県(③~⑤は代表者のみ)
- 【申込先】企画課博物館事業係イベント予約受付
E-mail:yoyaku-event@minpaku.ac.jp Tel:06-6878-8210(10:00~16:00 土日祝除く)

特別展 「ユニバーサル・ミュージアム — さわる!“触”の大博覧会」

2021.9.2 | 木 | — 11.30 | 火 | 会場 | 国立民族学博物館 特別展示館 観覧料 | 一般880円

ご来館の際は当館ホームページで最新情報をご確認ください。

国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の予防のため、会期・イベント等を変更・中止する場合があります。事前にホームページでご確認ください。またオンライン予約でのご来館にご協力ください。

- 開館時間…………… 10:00 ~ 17:00(入館は16:30まで)
- 休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分
- バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。

同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※「国立民族学博物館友の会」会員の方は、万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

- 観覧料…………… 一般 580円 / 大学生 250円 / 高校生以下無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
企画課博物館事業係
Tel:06-6878-8210
Fax:06-6878-8242
<https://www.minpaku.ac.jp/>

